

# 耳管開放症

耳管開放症は耳管（耳と鼻を結ぶ管）が、開きすぎている病気で、その反対の耳管閉塞症と症状がほとんど同じため診断しにくい病気です。

患者さんにとっては苦痛が強いにもかかわらず診断がつかず、精神的なものとして取り扱われることが多いので、正確に診断することが重要です。

**当院では、その確定診断に不可欠な耳管機能検査機を完備し、その診断発見に力を入れております。**

## 原因・誘引

急激な体重減少、やせ、脱水、妊娠、加齢、中耳炎。

短期間の急激な体重減少（反復するダイエット）。

男性では、高齢者の生活習慣病、悪性腫瘍、過労。

滲出性中耳炎、くりかえす中耳炎。

## 症状

耳のつまった感じ、自分の声が響く、耳鳴り、難聴、肩こり。

自分の声が響くのが苦痛のため、小声で話すようになり無口になる。

笑うと響くので笑わなくなる。

**おじぎの姿勢、頭を下げた時に症状が軽くなる。**そのため、前かがみのうつむいた姿勢で歩き、無口になるために鬱（うつ）状態と思われることがある。

## 診断

**耳管機能検査機（当院に設置してある）による検査で確定診断できます。**

矢野耳鼻咽喉科	藤沢市善行 1-25-11	8 1	3 5 4 1
医学博士	日本耳鼻咽喉科学会専門医	矢野	潮
	日本耳鼻咽喉科学会専門医	矢野	ゆかり
	日本耳鼻咽喉科学会専門医	矢野	さゆり